

校長室だより

八代市立龍峯小学校
校長 村嶋 博史



学校教育目標 「**学びを生かす子供**」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

R3,1,25

NO,34

窓ふきボランティア

1月20日(水)、2校時と3校時の間の休み時間に、全校児童による「窓ふきボランティア」がありました。これは、運営委員会が全校児童に呼びかけ実現したものです。高学年児童の指導のもと、低学年児童も普段の掃除ではなかなかできない窓をきれいに吹き上げていました。

お昼から注いだ日光が、きれいになった窓を通して、教室の子供たちを明るく暖かく照らしていました。

健康委員会の発表

1月21日(木)、始業前の時間に、健康委員会が「食育」の大切さについて全校児童に伝えました。今回は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、初めてビデオ・Web会議アプリケーション「Zoom」を活用したリモート発表でした。慣れない様子はいかがでしたが、提示した文字や写真などが、各教室の大型テレビに映し出され、分かり易い発表となりました。

「心のアンケート」結果から (パートⅡ)

12月に、いじめの未然防止と早期解消を目的に行った「心のアンケート」(県教育委員会調査)の結果報告の2回目です。

問1「いじめられたことがあるか」(今年度)

ある=4人、ない=62人

問2「誰からいじめられたか」(複数回答可)

クラスの人=4人、他のクラスの人=1人、上級生=2人、クラブチームの人=1人、他の学校の人=1人

問3「どんないじめを受けたか」(複数回答可)

言いがかり・おどし=2人、冷やかし・からかい=2人、物を隠された・汚された=2人、仲間はずれ=1人、みんなに無視=2人、殴られた・蹴られた=2人、しかられることをやらされる=1人、用事を言いつけられる=1人

問4「いじめは続いていますか」

続いている=0人、続いていない=4人

問5「相手が嫌と思うことを言ったりしたりしたことがあるか」

ある=21人、ない=45人

問6「なぜ、相手が嫌と思うことを言ったりしたりしたか」(複数回答可)

イライラした=5人、相手に嫌なことを言われた・された=12人、遊び半分・面白かった=5人、自分がいじめられると思った=2人、けんかをしていた=4人、相手の気を引きたかった=2人、相手のためだと思った=1人

12月末現在では、「いじめは続いている」と回答した子供はいませんでした。今後もアンケート調査や教育相談を定期的実施したり、全職員による児童観察及び情報共有をしたりする中で、いじめの早期発見・早期解消に努めます。

「相手に嫌なことを言ったりしたりした」子供が21人(32%)いたことから、道徳科の学習をはじめ全教育活動の中で、いじめは絶対に許されないことを強く伝えていきます。

ご家庭でもお子様の様子を見ていただき、気になることが度重なる際には、学校にご相談ください。